

# 歳入歳出決算

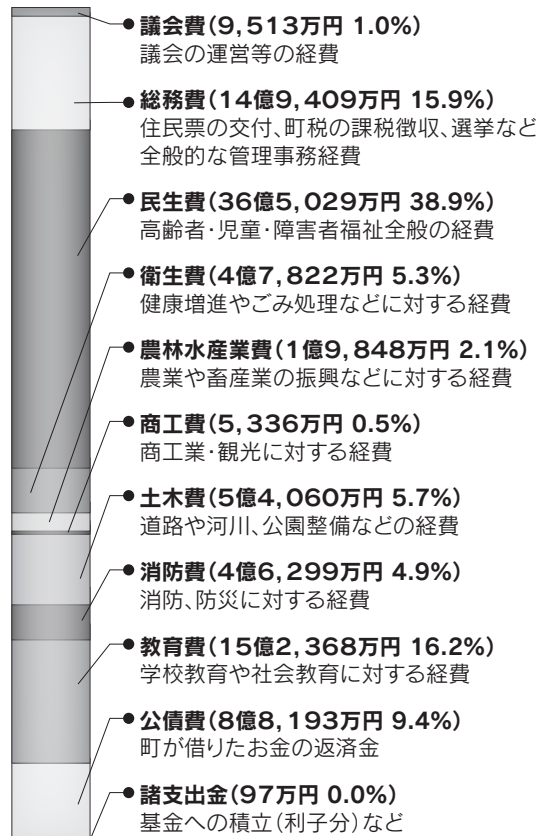
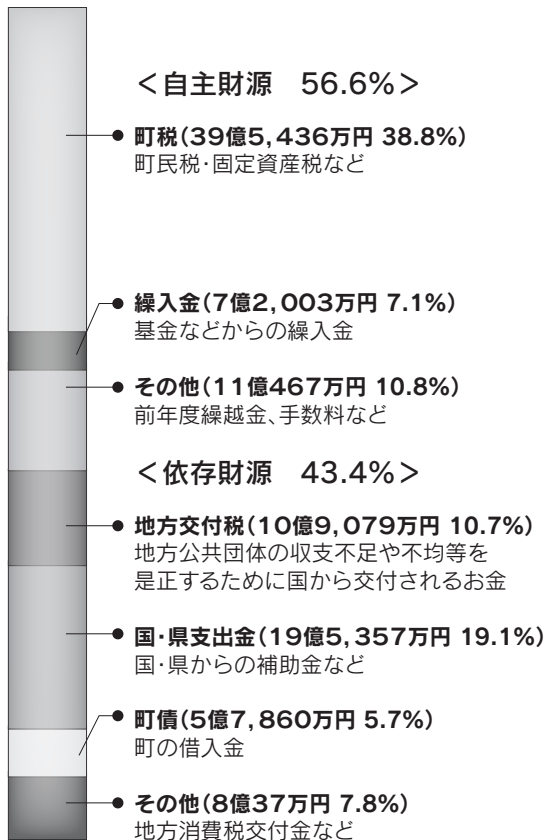
町民の皆さんに納めていただいた税金や国・県からの支出金、地方交付税などの収入とそれらの支出先をお知らせいたします。  
問合せ…総合政策課財政係【☎35-1238】

## 一般会計入歳

102億239万円

## 一般会計出歳

93億7,974万円



## 歳入・歳出の概要

歳入決算額は前年度(101億644万円)に比べ0.9%の増となりました。地方消費税交付金等の各種交付金の増などにより、各種交付金が前年度に比べ8.8%の増、農業振興関連の県補助事業の増加などにより、県支出金が5.7%の増となったことが主な要因です。

歳出決算額は前年度(93億5,867万円)に比べ0.2%の増となりました。上里町民体育館改修工事による

教育費の増や、財政調整基金の積立てを強化したことなどによる総務費の増が主な要因となっています。

その他の事業として、神保原小学校、賀美小学校、上里中学校において、教育環境の向上を図るため、施設改修に向けての実施設計を行いました。公立保育所の整備についても、用地取得や実施設計を行いました。

今後も、安定的な行財政運営のため、徹底した事業選択により施策の重点化や行政のスリム化を図ります。

## 町の基金残高の状況 (平成30年度末)

基金は、家計で言う貯金のことです。今後も決算状況を踏まえ、可能な範囲での積立を行います。

基金の名称	残高
財政調整基金	10億2,843万円
減債基金	8億1,287万円
公共施設等用地取得及び施設整備基金	9億3,659万円
いきいき福祉基金	5億1,206万円
教育施設整備基金	8億4,145万円
土地開発基金	2億1,387万円
奨学資金貸付基金	8,764万円

## 一般寄附金の状況

平成30年度については、56件2,620,000円の一般寄附金があり、下記のとおり受領しました。

使い道	充当先事業	金額
かみさとブランドの確立	農業振興事業	520,000円
町の魅力を全国へ情報発信	イメージアップ推進事業	40,000円
妊娠と出産の支援	母子衛生事業	40,000円
子育てしやすい環境の整備	地域子ども・子育て支援事業	550,000円
未来を担う子どもたちへの教育支援	学力向上推進事業	420,000円
安心安全で暮らしやすいまちづくり	交通安全対策事業	400,000円
町長が必要と認める事業	男女共同参画推進事業	650,000円

## 町民1人当りに換算すると

町民1人が負担した金額 **127,490円**  
 町民1人に使われた金額 **302,406円**

※平成31年3月31日現在の総人口31,017人で計算

内訳  
 議会費 3,067円  
 総務費 48,170円  
 民生費 117,687円  
 衛生費 15,418円  
 農林水産業費 6,399円

商工費 1,720円  
 土木費 17,429円  
 消防費 14,927円  
 教育費 49,124円  
 公債費 28,434円  
 諸支出金 31円

## 主な事業と決算額

平成30年度に実施した主な事業と決算額を紹介します。

総務費	
交通安全対策事業	2,658万円
長及び議会議員選挙事業	778万円
民生費	
児童手当支給事業	4億9,700万円
こども医療費支給事業	1億 696万円
民間保育所整備事業	3億4,790万円
衛生費	
児玉郡市広域市町村圏組合清掃施設運営事業	1億6,560万円
予防対策事業	1億2,160万円
農林水産費	
土地改良推進事業	5,259万円
農業振興事業	5,608万円
土木費	
公園管理事業	4,451万円
児玉工業団地アクセス道路事業	2,983万円
消防費	
児玉郡市広域市町村圏組合消防事業	3億5,340万円
災害対策事業	8,300万円
教育費	
上里中学校外構整備事業	8,514万円
本庄上里学校給食組合運営事業	1億9,963万円

## 特別会計

特定の事業を行うために、一般会計と区分して経理される会計です。

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	33億6,550万円	32億5,011万円
介護保険	18億4,534万円	17億6,967万円
後期高齢者医療	2億6,855万円	2億6,797万円
農業集落排水事業	1,388万円	1,167万円

## 企業会計

地方公営企業法に基づき経理され、利用料金などで運営されています。

### ●水道事業

区 分	収入決算額	支出決算額
収益的収入及び支出	5億7,011万円	4億7,629万円
資本的収入及び支出	5,624万円	3億7,311万円

※資本的収支不足額は、水道事業会計の内部留保資金などで賄っています。

### ●下水道事業

区 分	収入決算額	支出決算額
収益的収入及び支出	2億2,390万円	2億2,094万円
資本的収入及び支出	8,859万円	1億7,511万円

※資本的収支不足額は、下水道事業会計の内部留保資金などで賄っています。

## 健全化判断比率・資金不足比率

自治体の財政破たんを未然に防ぐための、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)に基づき、財政指標を公表します。各指標とも昨年同様に基準を下回っており、財政の健全が保たれていることを示しています。

### ■健全化判断比率

(単位:%)

指 標 名	上里町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	14.43	20.0
連結実質赤字比率	赤字なし	19.43	30.0
実質公債費比率	7.7	25.0	35.0
将来負担比率	-	350.0	-

### ■公営企業における資金不足比率 (単位:%)

会 計 名	上里町	早期健全化基準
上里町水道事業	資金不足なし	20.00
公共下水道事業	資金不足なし	20.00
農業集落排水事業	資金不足なし	20.00

### 【用語解説】

実質赤字比率	標準財政規模に対する一般会計等の赤字の割合
連結実質赤字比率	標準財政規模に対する町の全会計の赤字の割合
実質公債費比率	標準財政規模に対する一般会計等の借入金返済額の割合
将来負担比率	標準財政規模に対する一般会計等が将来負担すべき負債の割合

※標準財政規模とは、地方税や普通交付税など通常経常的に収入される一般財源で、平成30年度は60億2,852万4千円です。